

誰もが
安心して
暮らせる
町づくりを
めざして

みんなの夢

2011年3月20日発行(年2回)
事務局 〒462-0803 名古屋市北区上飯田東町1-18-1

発行所/社会福祉法人 名北福祉会 発行人/小川 春水
TEL:052-910-3066 FAX:910-0713 HP http://www.meihoku.org

子ども・子育て新システムで保育がピンチ!

深刻な待機児

保育園に入れないで待っている「待機児」が過去最高になり社会問題になっていきます。めいほく保育園にも、「育休を切り上げて4月に入所を考えている」「職場は育休が取とれないので、産休が明けたら入所したい」「保育園の入所を申し込んだら、子ども2人を連れて、橋二つ越えて自転車で30分かかる保育園しか入れなかった」「保育園が待機になったので、一時保育でみてもらえないか」など、入所相談が相次いでいます。育児休業制度があっても、保育園に入所するために途中で切り上げる方や、派遣労働の方はまだ育児休業さえ取れない実態もあります。少子化対策と言われながら、子育ての現実はまだまだ厳しい状況です。

保育の市場化で、安上がりな保育に

こうした「待機児」問題を逆手にとり政府は、「保育園を増やしすべての子どもが保育サービスを受けられるように」と、2013年より「子ども・子育て新システム」の導入を検討しています。しかしその中身は本当に安心して預けられ、子どもの成長が守られる仕組みとは言い難い不安や疑問があります。



1つには保育園の設置基準を緩和し「多様な事業主体の参入」も認めようとしていることです。保育室の基準面積や、給食室をなくす、正規でなくとも非常勤保育士の合計時間が正規分いればよいなど、今でさえ世界的にも低い水準をさらに下げようとしています。中には大半をパート保育士にし人件費を抑え、保育で儲けようとする企業の参入もあるかもしれません。これはすでに東京の認証保育園で起きていることです。

保育が父母の自己責任に!!

そして市町村の保育実施義務をなくし、行政は保育の認定だけを行い、保護者が自分で保育園を探し直接契約する仕組みに変えようとしています。自治体の公的責任は後退し「入れないのも保護者の自己責任」になる懸念があります。

保育料は所得に応じてではなく子どもの保育時間で決まり、契約時間を超えた保育は「全額自己負担」になるなど保護者の負担が増えることも心配です。所得の厳しい家庭は特に利用しにくくなります。保育園での子どもの生活時間がバラバラになり、集団保育の中で友だちと豊かな生活体験を

- | | | | | |
|--|-----------|---------------------|-------------------|-------------------|
| 名北福祉会 本部 ● | 〒462-0803 | 名古屋市北区上飯田東町 1-18-1 | TEL: 052-910-3066 | FAX: 052-910-0713 |
| ※ 2011年4月1日より本部が〒462-0807 北区御成通 3-20-4 TEL: 052-910-3066 FAX: 052-912-5188 に移転します。 | | | | |
| めいほく保育園 ● | 〒462-0804 | 名古屋市北区上飯田南町 5-52-2 | TEL: 052-911-1627 | FAX: 052-911-1430 |
| めいほくつぼみ家庭保育室 ● | 〒462-0807 | 名古屋市北区御成通 3-20-4 | TEL: 052-991-1646 | FAX: 052-911-1430 |
| 第二めいほく保育園 ● | 〒462-0804 | 名古屋市北区上飯田南町 1-12-2 | TEL: 052-914-9554 | FAX: 052-914-9567 |
| めいほく共同作業所 ● | 〒462-0802 | 名古屋市北区上飯田北町 4-39 | TEL: 052-916-4470 | FAX: 052-916-4472 |
| めいほく共同作業所分場 ● | 〒462-0802 | 名古屋市北区上飯田北町 1-60 | TEL: 052-508-6960 | FAX: 052-508-6960 |
| 共同作業所 WITH ● | 〒462-0803 | 名古屋市北区上飯田東町 5-42-71 | TEL: 052-916-3534 | FAX: 052-916-3534 |
| めいほく友の家 ● | 〒463-0066 | 名古屋市北区如意 2-124 | TEL: 052-902-7707 | FAX: 052-902-7717 |
| めいほくホーム未来 ● | 〒462-0865 | 名古屋市北区下飯田町 4-61 | TEL: 052-917-7610 | FAX: 052-917-7160 |
| めいほくホームあすか ● | 〒462-0825 | 名古屋市北区大曾根 1-28-39 | TEL: 052-914-9133 | FAX: 052-916-7008 |
| めいほくホーム大和 ● | 〒462-0865 | 名古屋市北区下飯田町 4-71 | TEL: 052-911-2515 | FAX: 052-911-2515 |
| めいほくホーム大夢 ● | 〒462-0865 | 名古屋市北区下飯田町 4-71 | TEL: 052-911-2515 | FAX: 052-911-2515 |
| ヘルパーステーションそら ● | 〒462-0803 | 名古屋市北区上飯田東町 1-18-1 | TEL: 052-910-0712 | FAX: 052-910-0713 |
| 児童デイサービスのびのびクラブ ● | 〒463-0074 | 名古屋市守山区町北 5-21 | TEL: 052-739-7845 | FAX: 052-739-7845 |
| 中高生のびのびクラブ ● | 〒462-0804 | 名古屋市北区上飯田南町 2-6-2 | TEL: 052-914-3270 | FAX: 052-914-3270 |
| ※ 2011年2月9日よりデイサービス町南、第2町南、ケアプラン町南のFAX番号が変わりました。 | | | | |
| デイサービス町南 ● | 〒463-0066 | 名古屋市守山区町南 19-27 | TEL: 052-795-3186 | FAX: 052-700-4293 |
| デイサービス第2町南 ● | 〒463-0066 | 名古屋市守山区町南 19-27 | TEL: 052-795-7571 | FAX: 052-700-4293 |
| ケアプラン町南 ● | 〒463-0066 | 名古屋市守山区町南 19-27 | TEL: 052-795-7571 | FAX: 052-700-7293 |
| デイサービス東町 ● | 〒462-0803 | 名古屋市北区上飯田東町 1-18-1 | TEL: 052-917-4152 | FAX: 052-910-0713 |
| 茶食ぼちぼち ● | 〒462-0804 | 名古屋市北区上飯田南町 5-60 | TEL: 052-911-5188 | |

大事にした、子どもが主人公の生活が守れなくなるかもしれない。保育園は運営が不安定になり、保育士の労働条件が悪化し保育の質の低下が予想されます。

私たちの願いは新システムで市場に丸投げし安上がりで保育園を増やすことではなく、今の公的な制度のもとで保育の質が守られ、「どの子どもも平等に安心して生活できる保育園」が増えることです。

保育署名に協力ください

少しずつ「新システム」の内容が明らかになり、「これでは子どもは守れない」と自治体が国に意見書を出す動きが全国的に増えています。12月には、全国各地で一斉に反対のアピール行動が繰り広げられました。愛知では、白川公園に2000人以上の市民が集まり、サンタクロースに扮した子どもたちもたくさん参加し、街ゆく人の目を引きました。6月国会での法案可決を許さないために、新たに「新システム反対!」の全国署名にも取り組み始めました。ぜひご協力をお願いします。

めいほく保育園

子育て支援センター・のびのび子育てサポート事業



「子どもに素敵な文化を! 図文庫を始めました」

保育園では日ごろから絵本の読み聞かせを大事にしてきています。メディア文化が普及して映像など刺激の多いものもいっぱいの中、「きれいな絵」をみ、大好きな大人の生の言葉で聞き、登場人物の気持ちや動きを頭の中でイメージを広げながら楽しむ絵本は、子どもの感性を豊かにする素敵な文化です。仕事・子育てに忙しい家庭の生活でも、子どもと素敵な文化を共有してもらいたい、園で貸し出せばどの子ども家庭で絵本に触れる機会が持てるね、と園文庫を始めました。週1回の貸し出し日、親子で1冊選んで翌週まで、大切に絵本カバンに入れて持ち帰ります。

「今度はどれにしようかな」と毎週いろんな絵本を選んだり、気に入った本を何回も借りる子など、それぞれとても楽しみにしています。お家からのたよりは「兄弟が増え遠くの図書

て読んでいます(0歳児の母)」など親子で楽しんでみえる姿が返され好評です。借りる回数を増やしてほしい、絵本ももつとあるといいなどの意見も寄せられ、めいほく会で父母の方と一緒に、さらに充実した園文庫にしていきたいと考えているところです。

地域でつながる子育て支援 子育て支援連続講座

子育て支援センター

子育て支援ルームが毎週1回ずつ区内4か所で運営され始めてから、主任児童委員さんや公的な機関とつながりが深まってきました。支援ルームの会場の一つ上飯田児童館と一緒に、今年度は「青空ひろば」「なかよしひろば」(これは第二めいほく保育園・北病院とも共催)といった子育て支援の企画や、地域の子どもに関わる方たちみんなと学び合おうと「連続子育て講座」

「上飯田児童館は乳児から18歳までの青少年も対象に



活動を充実させてみえ、この地域で一緒に取り組みましょうと実現しました。手作りおもちゃの講習、わらべうたの講習、保育士や学童の指導員による乳幼児・学童期の子どもの発達講座、児童館に来る16歳の少年の話、大学の教授の「地域連携」の講座と、連続5回の講座に、毎回20~30名の参加がありました。子どもに関わる地域のいろいろな方が、つながりあい、子どもを見守り、きずなをつくっていくことが大切と感じました。来年度も多くの方と連携して、地域に根ざした子育て支援の取り組みをすすめていきたいと考えています。

第二めいほく保育園



♪おにはこつぎに にげてい〜マテマテ〜!

もうすぐ2歳の子どもたちの遊びから

節分の時期に、子どもたち「おにはそとふくはうち〜♪おにはこつぎにげてい〜」と豆まきの歌をうたって動作をつけての遊びを楽しんできました。よく見ているSちゃん「おに」のところでは、指を頭の上

れしくて「キャッキョッキョ」声をあげては繰り返し楽しんでいきます。Mちゃんもつかいやろうよと言っているみたいに保育士のところにかけてよってきては、気持ちたつぷりの視線をおくってくれました。

♪あかりをつけましょ

ほんほりに〜♪

おひなさま製作

3歳すぎの子どもたち

うにしては、次は何かなくと期待しています。Fちゃん「おにはこつぎにげてい〜」の後からマテマテ〜とみんなで走り、保育士においかけることがう

おひなさま製作は、前髪カットに挑戦。長めに作ったパーツをチョコキと切ってもらいました。子どもたちは、ちよつとずつ慎重に切り真剣です。切った前髪を貼り、顔を描くことにしました。個性豊かな顔ばかり。着物は、折り紙を折り、のりづけをして完成!「かわいいでしょー?」とうれしそうに友だちに見せていた子どもたちです。難しいと思われることを一生懸命やれる姿とても素敵です。



障がい福祉サービス事業（ケアホーム）
めいほくホーム
 未来・あすか・大和・大夢



ホームのメンバーで遠足へ行きました！

めいほくホームでは、毎年秋になると休日を使ってみんなで遠足へ出かけています。今年も4つ目のホーム「大夢（たいむ）」ができてメンバーも増えたので、今までのように乗用車ではなく、名障連の福祉バスを借りて遠足ムードたっぷりの企画になりました。

しむことができました。ホームは暮らしの場ですが、仲間のみなさんには「ホームのみんなで遊びに出かけたい！」という願いがあります。「今度は一泊旅行が行きたいね！」そんな夢が膨らんでいます。

暮らしの場を考える会を開催し、課題整理



昨年11月に法人障がい部の職員が集まり、暮らしの場を考える会をおこないました。2つのレポートが出され、1つはめいほくホーム8年の実践と運営の振り返り、もう1つはめいほく友の家から今年4月予定のケアホーム開設に向けた現状と課題という内容でした。年を追うごとに高まっている暮らしの場のニーズに対して、課題を整理して、障がい部全体で協力して取り組み組んでいくことを確認できました。今後の取り組みにつなげていきますので、みなさまご協力よろしくお願ひします。

障がい者通所就労センター
めいほく共同作業所



新年度 事業の見直しを行ないます

新しい年を迎え、あつという間にもう2ヶ月。今年もめいほく共同作業所は、障がいのある方がこの地域で働き、毎日生き生きと生活できる場として、活動していきます。

これまで、2年間という有期限の中で実施してきました就労移行支援事業が、3月で一区切りとなるため、この事業については一旦廃止をし、就労継続B型・生活介護事業の定員拡大をしていくことになりました。初めての事業で試行錯誤の2年間でしたが、この経験を生かし、今後は就労継続B型や、他事業所と



の連携の中で就労への支援を行なっていく予定です。生活介護事業も定員を増やし、4月から新たな仲間を迎えます。早く作業所に慣れ、作業所に来ることが楽しみになって欲しいと思います。

また、茶食「ぼちぼち」で、作業所から1名の仲間の就職が決まりました。是非こちらにもお立ち寄りください。パン・クッキー・ケーキも販売していますよ。



障がい者通所就労センター
共同作業所WITH



冬の文化活動のご紹介

WITHでは、季節に合わせた様々なとりくみを行っています。

今回は1・2月の文化活動の様子を紹介します。その1

鬼のお面をつくろう！



節分に合わせて、牛乳パックや新聞紙を土台にして「張り子」仕立ての鬼のお面づくりをしました。表情も髪型もとっても個性的な鬼の面が次々と誕生！



ズラッと並ぶとまるでおまつりの屋台のようです。色紙や新聞をちぎって丸めた『お豆』で鬼退治もしましたよ。

手作り凧をあげよう！

お正月といえば凧あげ！

ということで手作り凧にチャレンジしました。つくった凧を矢田川堤防であげてみたところ、風にのって高く高くあがりました。初めてのとりくみでしたが仲間みなさんにも好評！凧を操る「凧揚げ名人」が何人もWITHにいたのにはとっても驚きました！

つくる、面をかぶる、凧をあげる、みる…色々な楽しみ方をされたみなさん。伝統的文化には、人の気持ちをひきつける魅力があるんだなあとみなさんの姿から改めて気づくことができました。これからも季節を感じる四季折々の文化活動をとりいれていきたいと思ひます。

また、4月からは新しい仲間も迎える予定です。色々な夢や願ひを持った仲間みなさんの生き生きとした生活づくりの場として、様々な活動にとりくんでいこうと思ひます

障がい福祉サービス事業（障がい者居宅支援）
ヘルパーステーションそら



楽しみはヘルパーさんのお出かけ

ヘルパーステーションそらでは、毎週土曜・日曜日
は利用者さんの余暇支援で
お出かけしています。名古屋
屋港水族館や動植物園など
にいつて楽しいひと時をす
ごしています。



余暇支援では、ちいさな
取り組みのひとつからも発
達の芽がめばえています。
そんななかの様子を紹介し
ます。

1月の様子から

ある寒い日曜日、Rちゃ
んとのお出かけ先は動物
園。寒い日だったので閑散
としているかな？と思っ
ていましたが、園内は大にぎ



障がい福祉サービス事業（児童デイサービス）
のびのびクラブ



中高生デイケア事業がスタート

6月に北区上飯田で名古屋
市指定障害児デイケア事
業所としてスタートしたデ
イケアのびのびクラブ（中
高生）は開所して半年以上
経ち、障がいのある中高生
の放課後や余暇を過ごす場
として、こどもたちの生活
の中に位置づいていきとい
ます。その一方で、一日10
名定員の受入調整をしながら
利用していただいております。

この冬人気だった室内遊
びは「しんぶんあそび」。
児童デイサービス（小学生）
でもデイケア事業所（中高
生）でも、盛り上がりまし
た。ビリビリ破いたり、指
導員に新聞紙をもってもら
いパンチしたり・・両
手にいっぱい拾ってはばあ
〜と放り投げて散らすの
もおもしろい。み
んないい
表情でた
っぷり楽
しめまし
た。

「しんぶんあそび」 楽しいよ

次々とおもしろい行動を見
せてくれるおサルさんに大
笑いしました。そして「私
たちもお昼ご飯にしよう」
とランチタイム。ご飯の後
はRちゃんおすすめのスカ
イタワーへ。園内が一望で
き、さらにナゴヤドームや
遠くの間々まで見渡せるス
テキな場所でした。Rちゃ
んはそこから見える園内の
遊園地を、キラキラとした
まなざしで嬉しそうに見つ
めていました。

ぼちぼちいると、時間
がゆつくり流れているよう
な気がしますが、いつのま
にか開店から半年たってい
たりします。あ〜という間
に2010年は過ぎてゆ
き、正月気分には浸る間もな
く、春はすぐそこです。春
野菜を待ちわびても、食品
は値上がり傾向。コーヒー
豆の値上がりに心と胃袋が
痛みます。

ぼちぼち春です

ぼちぼちいると、時間
がゆつくり流れているよう
な気がしますが、いつのま
にか開店から半年たってい
たりします。あ〜という間
に2010年は過ぎてゆ
き、正月気分には浸る間もな
く、春はすぐそこです。春
野菜を待ちわびても、食品
は値上がり傾向。コーヒー
豆の値上がりに心と胃袋が
痛みます。

とか、リクエストも大歓迎
です。
作業所のパンも人気です
春の味、桜あんパンは優
しい味がします。食べてい
ると、お花見気分には浸れ
ます。仲間たちもお店に慣れ
て、常連さんともすっかり
顔なじみです。

茶食ぼちぼち




ぼちぼち店頭ではなく、
夕方めいほく保育園に
て。ヒジキやおからを煮た
り、家庭的なお惣菜を作っ
ています。忙しいお母さん
お父さんも、夕ご飯のおか
ずに、一品いかがですか？
感想も、ぜひ聞かせてくだ
さい。これを作ってほしい
やいませ。



のびのび 指導員募集

● * 児童デイサービ
● ス・障害児デイケア
● 事業所の両事業所で
● 指導員を募集してい
● ます。
● 詳しくは
● ☎ 052-739-7845
● または
● 080-3913-3973
● 佐藤までお問い合わせ
● ください。

高齢者デイサービスセンター
デイサービス町南



宝物の言葉

昨年、90歳の詩人の方が一躍脚光を浴びました。

力づよい言葉の数々が、読む人の心を熱くします。

町南のみなさんも詩人の集まりだと思っております。

いつも穏やかなMさん

「あなたの顔を見ると嬉しくなるの」と職員にやさしい言葉を投げかけてくれます。

聴力を失ったGさん

「失ったものも大きいけど、その代わり得たものも大きいよ」

何かを失わなければ、自分

分はもっとガンコな人間になつていただろう

・・・・と言葉の裏に隠れたいくつもの悲しみを見せしないで、さらりと言われます。

デイサービスを

飛び出したKさん


「大丈夫。あなたはよくやっているよ」

連れ戻しに追いかけた職員が反対に励ま

さした職員が反対に励ま



高齢者デイサービスセンター
デイサービス第2町南



Nさんが

しゃべった!

このところおしゃべりするところがめっきり少なくなつた認知症のあるNさん。

ある日の朝いつものように「おはようございます。今日もよろしくお願ひします。」の職員の声に、「おはようございます。こちらこそ！」とはっきりと返答。

それを聞いた他の利用者さんが、「Nさんがしゃべった!しゃべれるんだ〜!」とびっくりして、みんな

拍手・拍手!そんな温かい関わりがとつてもうれしい出来事でした。

おでかけは
楽しい!

おでかけはみなさん大好き。出かける前は「ちよつと体えらいわ〜」と言われる人も帰つてくると「楽しかったわ〜」とのこと。子どもたちの姿、季節の花などでみなさんの顔もなごやかに。帰ってきた時の表情

はほど良い疲れで、すつきりです。秋は恒例名古屋城の菊人形展見学。今年は急ぎよ、御家族にも声をかけ2家族が参加してくれ大賑わいでした。



高齢者デイサービスセンター
デイサービス東町



笑顔の花

新たな利用者さんも増え、にぎやかでありながら和やかな日々を送っています。

節分には、恵方巻きを作りました。細巻き・中巻き・太巻きと巻く人によつて変わります。本来の「黙つて願ひ事を思い浮かべながら食べる」という風習もおかまいなしで、おしゃべりに花が咲いているのが東町らしいです。

この冬は金柑の甘露煮やいろいろ作りも極めました。朝のお茶代わりにお出しする金柑湯は大好評です。

寒さがひと段落した2月の中頃には、満開の梅を見

に出かけました。めじろが梅の蜜を吸っているところも見られ、皆さんも笑顔があふれます。

今後も笑顔の花がたくさん咲くようなデイサービスでありたいと思ひます。



ケアプラン町南

開所して7カ月がすぎました。包括支援センターの紹介がほとんどですが、町南のお茶会や法人関係の方

もいます。その中には認知症のある方も多くいらつし

やいます。自分の物忘れに

きづき、外で上手く対処で

きづき、外で上手く対処で



きないことが不安で関わりを切ろうとしている方。介護の必要性はあり、本人も不安に思つていても、サービスが受け入れられない方などさまざまです。介護保険を初めて使われる場合も

多く御家族も悩んでいる時

期です。ご家族のの支えも大切な役割です。今後

も大切な役割です。今後

も大切な役割です。今後

期です。ご家族のの支えも大切な役割です。今後もデイサービス、ヘルパー事業所と一緒に在宅を支えられています。介護についての相談などありましたらお気軽にご連絡ください。

なえしろ保育園



「なえしろ保育園4月1日開園します」

「4月までに完成するの？」と心配されていた工事ですが、急ピッチで3月末完成（1期工事）むけ内装工事がはじまっていきます。

3月28日位から引越しができそうです。4月1日から新園の生活になり、新入園児を迎えます。

市立苗代保育園の民間移管されるため今年1年間、5名の保育士が各クラスに入り子どもや父母との関係づくり、苗代の保育を一括にすすめてきました。

最初の職員会では、市立苗代保育園として最後の年という事で寂しいけれど、新しい保育園につないでいくという前向きな気持ちですすめていこうということを確認してきました。

引き継ぎ保育については、互いに模索しながらでしたが、子どもたちや保護者の方たちが安心して移行できるように、みんなで力を合わせてとりくんできた一年間でした。

もう1つ仲間の園ができるということで、めいほく、第二めいほくの保護者や職員の支えていただきま



した。また、多くの方からなえしろ期待のする声やなえしろTシャツの購入、建設寄付金のご協力などご支援いただきありがとうございます。

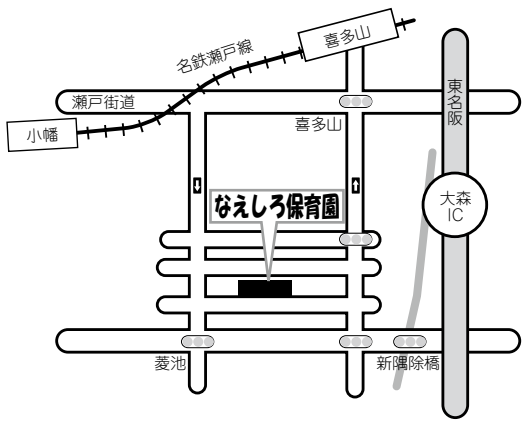
尚、4月2日10時より、関係者による竣工式を行う予定です。

なえしろ保育園 内覧会のご案内

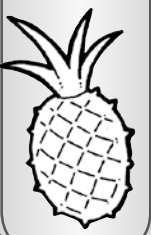
なえしろ保育園の内覧会を下記の日程で開催します。
お忙しいなかとは存じますが、この機会に見学してください。

日時 4月3日(日)
10:00～13:00
場所 なえしろ保育園
守山区野萩町2-61

なえしろ保育園付近にはコインパーキングも含めて駐車場がございません。お車でお越しの・・・



重度障がい者通所センター めいほく友の家

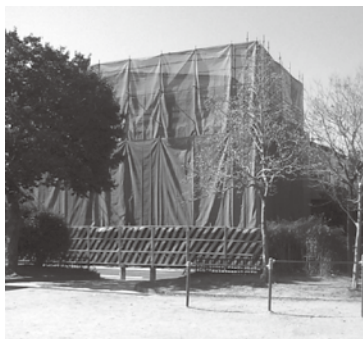


「友の家ホームいっぽ」がいよいよ完成

昨年秋から喜惣治に建設中のケアホーム。まだ、厚い衣をまとい、春の訪れを待ちわびているよう。

春一番が吹き終わる頃には、衣を脱ぎ、3階建ての素敵なホームがお目見えすると思います。日当たり良好。道路を挟んだ東隣には公園があり、桜の花びらが風にのって、リビングやみんなの部屋まで覗きにきそう。そんな静かな住宅街の一角にあります。

壁の色や床の色、備品類や家具等のカタログとにらめっこ。次から次へといっぱい決めることがあり、目の回る忙しさにみんなの頭の中は赤、青、黄色などなど：まるで信号機が点滅しているようです。3月26日



急ピッチですすむ建設中のホーム

「友の家ホームいっぽ」 内覧会のご案内

いよいよ待ちに待ったホームです。下記のように内覧会を開催します。
当日は皆様にご自由に建物内を見学していただきますので、お気軽に足をお運びください。
お待ちしております。

日時 3月26日(土) 10:30～14:30
住所 北区喜惣治1-384-1
喜惣治第二公園西
問い合わせ先 052-902-7707
(めいほく友の家/寺西)

(土)には地域の皆さんにも出ていただきたく、内覧会を開催します。めいほく友の家の自慢のケアホームを是非ご覧ください。

もうひとつ、今年も成人を迎える仲間(利用者)が5人。めいほく友の家では昨秋から入院、自宅療養と体調不調の新成人もいて、みんなで春まで待とうねということになりました。そして3月5日に行いました。如意に引越して、もうすぐ4年。仲間も少しずつ増え、式には親、職員、関係者を入れて総勢百名近くに



今日も好きな歌うたいまくり

もなります。めいほく友の家ではスペース的にもう限界。今年はエアポルトウォークの会議室をお借りすることができ、場所を変えての成人式となりました。

当日の挨拶や記念品、花束贈呈にと係りの先輩たちも、そして担当の職員は新成人の写真やエピソードを取り寄せ、DVDの編集作業や職員バンドの演奏練習にみんな大忙しで、手作りの暖かい成人式になりました。